



準備で使ったテキスト



世界各国から集まったコリドーメイト

分からない意味やニュアンスがあれば友達や先生に聞いていました。背伸びをしないことでこの一年でたくさんボキャブラリーを身につけることができました。

もうひとつは現地の文化に自ら飛び込むことです。留学生ばかりで集まってしまうことが多かった

Vol.18

# 世界へ飛び出せ！

## 明大生

協定校留学日記  
政治経済学部・4年 秦梨帆



スウェーデン・セーデルトーン大学  
北欧で自分と向き合う

### 留学準備について

**留学先の国を決めた理由を教えてください**

「よりなる環境で自分の可能性を試したい！」という思いで留学を決めたのは北欧スウェーデンの首都ストックホルムでした。ここに留学しなければ一生自分では行かないであろう土地に住みたかった、というのが決め手のひとつです。幸福の在り方を考える国での1年間は、今後の選択についてたくさん考える時間を与えてくれました。

### 留学先の国・大学を選んだ理由を教えてください

最初はトピックとして面白い科目があるということで社会福祉政

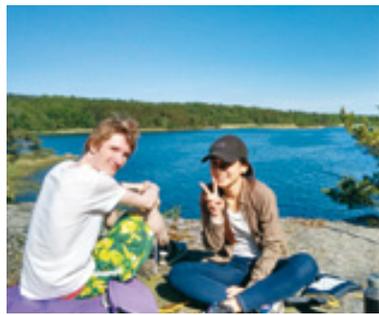


ストックホルムでの留学生歓迎会

ので、最初の数カ月はあまりスウェーデンの学生の私生活や文化、習慣を理解していませんでした。そこではじめてのが大学近くにある中学校での日本語のティーチング・アシスタントとベビシッター、そしてランゲージカフェでした。たくさんスウェーデン人に出会うことができましたし、ホリデーや学校生活を共にすることで、本当の意味でスウェーデンで生活することがどういうことなのかを知ることができました。

### 留学先の授業ではクラスメイトとどのような交流を取られましたか？

スウェーデンでは働きながら学生や教授をしている人が多く、日本とは「学生」の概念が大きく異なると感じました。授業と一緒にディスカッションをする人は一度社会に出て経験を積んできた人たちなので、実践に近い形で議論を進めることができる反面、自分の



ランゲージカフェで出会った友達とスウェーデン特有の島巡り

知識不足や経験不足にとっても悩まされます。そこをいかにプラスに捉えて食欲に食らいついていくかが大事だと思えます。私の場合、ビジネスのクラスでは人一倍インタビューの時に質問をするように心がけていました。

### 留学を経験して感じたこと、自分の成長した部分などがありましたか？

自分とはまったく違う人生を歩んできている人たちが周りにたくさんいるので、自分のアイデンティティが何なのかをすごく考えさせられました。私が私であることはどういう背景が関係しているの

の共存も生活の中で実感することができました。

### 留学生活について

**留学先で挑戦したこと、意識したことなどはありますか？**

一番大事にしたのは分からないことを曖昧なままにしないということです。分からないことを分かれないかもしれませんが、授業でも私生活でも雰囲気のままに会話を進めると結果的に何も得ることができません。勇気を出して少しでも



現地民家を借りて友達とスウェーデンの田舎暮らしを体験

か、どんな要素が私を作っているのか、これからの選択がどんなに縛られていてよいか、ありとあらゆる自我に関する疑問に直面する毎日でした。初めは答えが分からないことにいらだちもありましたが、留学が終わりに近づくにつれ、自然と生活の中で答えが見つかっていきました。自分を見つめるといってはとても難しいことですが、毎日考え続けることこそ答えが見つかると近道だと思います。多文化国家で違いがあるからこそ今まで気づきもしなかった面白い疑問に向き合うことができました。

Profile ▶ RIIHO HATA



秦梨帆

所属サークル・ゼミなど  
アナウンス研究会、大六野耕作ゼミ  
留学期間  
2016年8月～2017年6月